

鎌倉期三浦一族の海上ネットワーク

参加費無料

講師: 鈴木 かほる

2023年6月24日(土) 14:00~16:00 Zoomにて開催 (ルームオープン 13:30)

日本秋津嶋は、六十六箇国あり、このうち三浦一族の所領は三八か国、つまり五〇%を超える国の何らかの支配権を取得し、列島規模で勢力を伸ばしていた。当時の移動手段が主として海路であったことを考えれば、三浦氏が列島規模で海運ネットワークを構築し、地域支配層の中核をなしていたと言えよう。日本列島全体に展開する三浦一族の活動のみてみたい。

鈴木 かほる (すずき かほる)
日本海事史学会会員
三浦一族研究会特別研究員。
著書「史料が語る三浦一族とその周辺」新人物往来社、「幻の鎌倉執権三浦氏—関白九条道家洞落の裏側」清文堂出版など。



● 関心をお持ちの方ならどなたでもご参加いただけます。メールでお申し込みください。
※希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。
お申込みいただいた方には6月21日(水)までにご連絡いたします。
● 会員にはメールでご案内をお送りしています。メールが届いていない方は、右の申込先までお問合せください。

■ 申込〆切: 2023年6月20日(火) 正午(12:00)
■ 申込先: kaijishi.web@gmail.com (担当: 大野)
メールの件名を「日本海事史学会 Web 例会申し込み (非会員)」として、本文にはお名前をお書きください。

[今後の例会 開催予定日: 7月22日(土)]

日本海事史学会は、海事一般に関する歴史・法律・民俗・水産・考古・船舶・航海・海運など、海事史だけにとどまらずひろく海の人文、社会科学等あらゆる分野に関心を持つ学界や在野の研究者の方々の交流をはかる総合研究の“場”です。

【主な活動】専門学術誌『海事史研究』の発行(年1回) / 総会(年1回)・例会(8月と総会開催月を除く年10回) など

